

# 公明こうち

## 市議会ニュース

発行所／高知市議会公明党  
住 所／〒780-0870  
高知市本町5丁目1番45号  
TEL:088-823-9403  
FAX:088-871-2485

2010年(平成22年)2月1日 第11号

高知市議会 NEW KOMEITO 公明党

第418回

高知市  
議会  
定例会

公明議員5氏が市民の目線から鋭い質問戦を展開しました。



おか むら やすよし 岡村 康良 議員



なか の しろ ひさ 城久 城久 議員



たか ぎ たえ 妙 議員

岡村康良議員は、窮屈する財政再建に対する市長の政治姿勢を中心に公明党の立場から政策提言や先進地の事例の紹介も交え、財政の健全化と地場産業の振興及び医療保険事業さらに安全で安心なまちづくり等々について一問一答方式で活発に個人質問を致しました。

まず、岡崎市政は、財政の健全化が至上命題であるが、市民との信頼関係を築く基本である財政の実態説明や報告等々の情報の共有化への取り組みは、極めて一方的な姿勢になつていることを指摘し改善について強く要請しました。

いずれにしても、過去に経験したことのない破綻回避への対応は、周到に十分精査された政策と施策が重要であり、一時凌ぎの唐突で突然の表明や変更は厳に慎むべきとし、市民・職員の士気の低下やマイナスダメージを掲げ、本市の20年後を目指す新「総合構想」と10年後の「基本計画」に合わせ「中・長期財政計画」を策定し明示すべきであると訴えました。市長並びに執行部からは、来年度当初に策定し計画行政に徹する旨の答弁がありました。

その他、産業振興の長期戦略について質しました。また排水能力が著しく弱い旧市街地の浸水対策を促し、概成した高知駅周辺の機能を高めるため来年度工事に着手する答弁を得ました。さらに大きな社会問題である「暴力排除に関する条例」の早期制定を促し、市長の前向きの答弁を約しました。

- 高知市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例議案について
- 中央卸売市場の電気・水道メーターの検定満期切れについて
- 中央卸売市場の光熱費について
- 長期継続契約を締結することができる契約に関する条例の一部を改正する条例議案について
- ごみの有料化に関する、減量化などの財政問題なのかについて
- 一般廃棄物収集運搬業の許可を受けるのに必要な条件について
- 一般廃棄物収集運搬業の許可の申請について
- 一般廃棄物収集運搬業の許可の拡大について
- 市道・公園・学校の樹木の選定と剪定について

**【家庭】ごみの有料化について**

減量化を目的として行なうには、具体的な取り組みが不十分である本市の状況から、時機尚早であることを前提に市長の政治姿勢と、市民負担について糾し、本市の第2次一般廃棄物処理計画が見直されることになりました。

**【歩きタバコ禁止条例制定について】**

**質問** 健康増進法の制定により、多くの自治体でも制定がなされているように、もはや喫煙者のモラルやマナーだけの問題ではなく、行政の責任において規制をするべき時が来ている。本市でも早期に制定するべきではないか。

**市長** 制定に向け、前向きに検討するために今少し期間を頂きました。

その後、早期制定を目指し、議員提案で条例を提出しましたが、委員会では継続審査となりました。

中野城久議員は、まず公明党高知市議団が提出した、平成22年度の予算要望に対し、どのように取り組んでいくのか質しました。岡崎市長は「公明党高知市議団からいただきました予算要望書は、生活者重視の立場からの政策実現を目指すものと受け止めており、私のマニフェストと共通しております。可能な限り、順次、反映してまいりたい」と答弁がありました。

その他の質問の内容要旨は以下のとおりです。

高木妙議員は、一問一答方式で個人質問を行いました。

**【教育問題と福祉行政】**

特別支援教育について考察し、関連する「障害児支援センター」の設置について糾すと、今春4月にオープンする「総合安心センター」内に設置されることが明言されました。そこで、どこまでも障害者に寄り添った支援が出来る体制についても提言を行いました。また、学校図書館の充実について「学校司書」の配置や図書購入の現状を鑑み、適正な事務執行について糾しました。これにより、教育長からは多くの改善点が示されました。

高木妙議員は、一問一答方式で個人質問を行いました。

**【教育問題と福祉行政】**

特別支援教育について考察し、関連する「障害児支援センター」の設置について糾すと、今春4月にオープンする「総合安心センター」内に設置されることが明言されました。そこで、どこまでも障害者に寄り添った支援が出来る体制についても提言を行いました。また、学校図書館の充実について「学校司書」の配置や図書購入の現状を鑑み、適正な事務執行について糾しました。これにより、教育長から多くの改善点が示されました。

- 「市長の政治姿勢について(市長に伺う)
- 「市長と語る会」
- 「新成人議会」の開催
- ・本市の青少年に期待すること等
- 「市制施行125周年記念の開催計画について等
- 「教育行政について(教育長に伺う)
- 「若者自立塾」の廃止
- ・廃止判断に対する感想と対応策等
- 電子黒板の導入廃止
- ・導入廃止に対する感想と対応策等
- 「子育め条例」の制定
- ・条例制定への取り組みについて等
- 方言(土佐弁)と共通語
- ・国語教育における方言の取り扱いについて等
- 「防犯行政について(市民生活部長に伺う)
- ・携帯電話でのメール受信について等
- 「防犯情報メール」の発信
- 「防犯マップ」の作成
- ・本市学校における作成状況について等
- ・開講に向けての取り組みについて等

高橋正志議員は、市長の政治姿勢・教育行政防犯行政の3項目について一問一答方式で質問をしました。(以下、内容要旨)



たかはしまさし  
高橋 正志 議員

寺内のりよし議員は、「龍馬伝」の放送も始まることから桂浜観光・ユビキタス推進事業等、観光行政を重点に質問を行いました。その中で桂浜観光については、次のようなビジョンを示し、市長に迫りました。

いよいよ「龍馬伝」が目前に迫り、桂浜の観光関係者は互いに連携し、桂浜から浦戸湾までのゾーン観光として全国の龍馬ファン・高知ファンを迎える準備をしていました。

桂浜には「桂浜学園」と記した碑が建っています。これは高知市浦戸出身で高千穂商科大学の創設者「川田鉄弥」先生が建てた碑であります。川田先生は浦戸の歴史的価値に着目し、浦戸城跡の周辺は自然と歴史を学ぶ場にふさわしいと考え「桂浜学園」と命名され、碑を建てられました。まさに今、龍馬伝を迎えるにあたり、「桂浜学園」が観光関係者の力により生まれようとしています。そこで市長に提案があります。土佐龍馬である博では、JR高知駅前に「高知龍馬ろまん社中」が建設されますが、龍馬伝終了後に解体されることとなっています。

是非、この部材を活用して桂浜の桂松閣跡地に歴史・文化を学ぶ学習施設の建設を提案しますが、市長の見解を伺います。

龍馬伝終了後の桂浜観光をどのようにするのかビジョンが重要となります。そのためにも教育・文化・観光の合体した「生涯学習の場 桂浜」をつくるべきだと訴えました。

寺内のりよし議員は、「龍馬伝」の放送も始まることから桂浜観光・ユビキタス推進事業等、観光行政を重点に質問を行いました。その中で桂浜観光については、次のようなビジョンを示し、市長に迫りました。

いよいよ「龍馬伝」が目前に迫り、桂浜の観光関係者は互いに連携し、桂浜から浦戸湾までのゾーン観光として全国の龍馬ファン・高知ファンを迎える準備をしていました。

桂浜には「桂浜学園」と記した碑が建っています。これは高知市浦戸出身で高千穂商科大学の創設者「川田鉄弥」先生が建てた碑であります。川田先生は浦戸の歴史的価値に着目し、浦戸城跡の周辺は自然と歴史を学ぶ場にふさわしいと考え「桂浜学園」と命名され、碑を建てられました。まさに今、龍馬伝を迎えるにあたり、「桂浜学園」が観光関係者の力により生まれようとしています。そこで市長に提案があります。土佐龍馬である博では、JR高知駅前に「高知龍馬ろまん社中」が建設されますが、龍馬伝終了後に解体されることとなっています。

是非、この部材を活用して桂浜の桂松閣跡地に歴史・文化を学ぶ学習施設の建設を提案しますが、市長の見解を伺います。

龍馬伝終了後の桂浜観光をどのようにするのかビジョンが重要となります。そのためにも教育・文化・観光の合体した「生涯学習の場 桂浜」をつくるべきだと訴えました。



てらうちのりよし  
寺内 憲資 議員

## 22年度の予算要望書を、岡崎誠也高知市長に提出しました

さらなる事務事業の見直しによるアウトソーシングや指定管理者制度の導入の推進など、財政の健全化に取り組むとともに、市民生活を守るための施策について、81項目にわたり要望を行いました。



### ～第418回定例会を振り返って～

公明党が提案した意見書が、12月議会において可決されました。

- ①地域の暮らしを守るための国の予算執行および予算編成を求める意見書
- ②エコポイント制度並びにエコカー補助金の継続実施を求める意見書
- ③緊急経済対策の早期実現を求める意見書
- ④さらなる緊急雇用対策を求める意見書

政府が行った21年度補正予算の執行停止により、住民生活に及ぶ影響が懸念されている中、約半年間の経済対策の空白を避けるために、中小企業支援や雇用対策などの緊急経済対策の早期の実行を要請する内容です。



公明党市議団は1月3日、買い物客で賑わう日曜市において、石田祝稔衆議院議員・県議会議員とともに街頭に立ち、市政報告などを行いました。